

池袋駅  
から  
電車で  
45分

東武東上線利用最寄駅  
「志木駅」から病院までの時間含む



医療法人社団武蔵野会

# TMG宗岡 中央病院

埼玉県志木市上宗岡5-14-50

2015年9月24日  
新病院グランドオープン



# 地域の皆様に愛し愛される地域密着の病院として 「急性期～亜急性期」「回復期リハ」を担う

当院は、前身の志木市立市民病院から譲渡を受け平成26年4月よりTMG宗岡中央病院として生まれ変わりました。

私たちの病院は、TMGのグループ理念である「愛し愛される病院」をモットーに「皆様に愛され信頼され選ばれる医療機関」を病院理念のもと、外来診療は、内科、外科、整形外科、小児科、透析で総合的な視点から患者さんの診療に当たらせて頂いております。

入院診療は、治療の為に「一般病棟」、リハビリ専門の「回復期リハビリテーション病棟」を持ち、急性期から慢性期、救急医療、リハビリ、健診、さらに在宅医療まで地域に密着した医療を行ってまいります。この地域に住む皆様が安心して受診できる。また、より良い医療を提供できるよう職員一同、日々努力をして参りたいと思っております。今後ともご支援の程、宜しくお願い致します。



TMG宗岡中央病院  
院長 佐藤 滋

1979年 救急市民病院として開院（内科・外科・小児科、30床）

1995年 整形外科標榜

1998年 皮膚科標榜

2003年 麻酔科標榜

2007年 志木市立救急市民病院から志木市立市民病院に改称

リハビリテーション科標榜

2009年 総合健診センターオープン

2010年 小児外科標榜

2014年 志木市が旧市民病院を武蔵野会に移譲し、  
**TMG宗岡中央病院**に改称。

2015年 **新病院オープン**



志木市立市民病院当時の外観

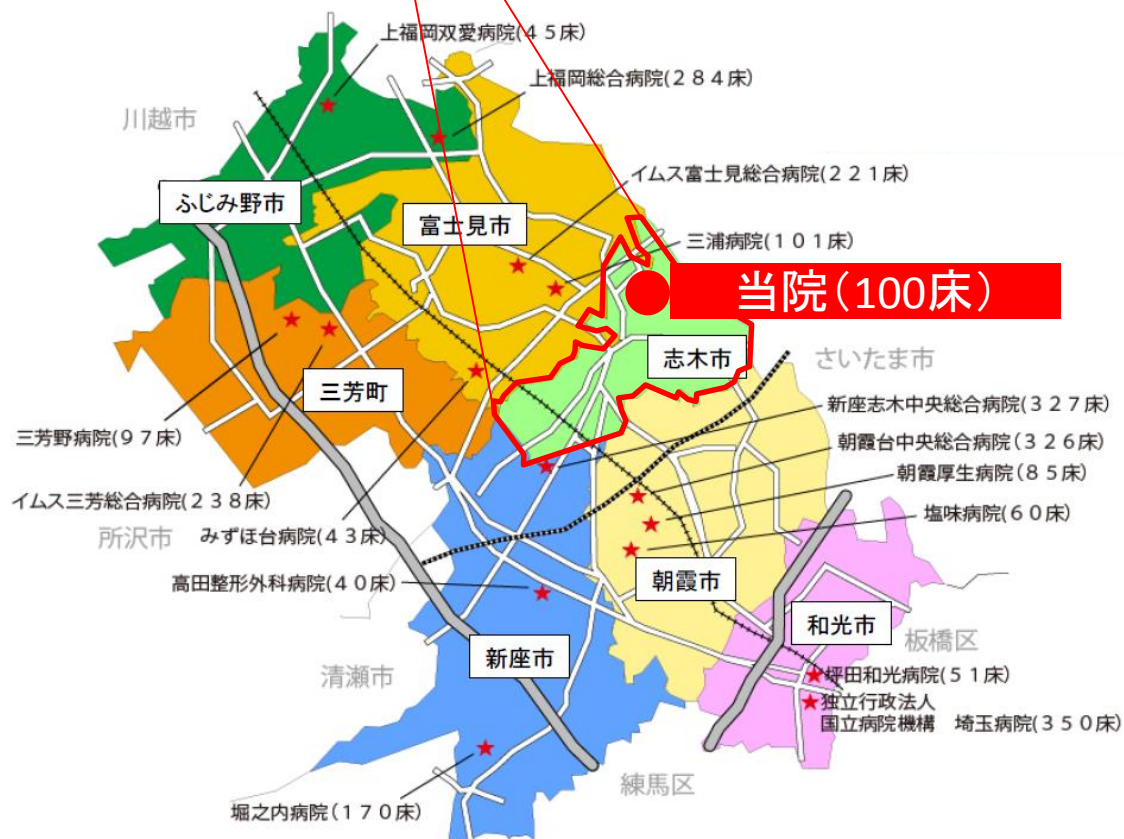


# 周辺環境のご案内



首都近郊25キロメートル圏内にあり、東武東上線、地下鉄有楽町線で池袋へ20分の距離です。歴史が古く緑も多いエリアですが、都心からのアクセスもよく近年ではベッドタウンとして発展を続けています。

人口 : 72,884人  
総世帯数 : 31,689世帯



医療施設(病院) (H25. 3. 31)	病院病床数 (H25. 3. 31)	医師(非常勤・歯科医師を含む) (H20. 10. 1)
2カ所 15,673世帯に1カ所	198床 市民365人に1床	98.7人 市民709人に1人

交通事故(人身) (H25年)	救急車出動 (H25年)
1日に0.6件	1日に10.3件 (志木署出動分)

# 近隣病院と当院のポジショニングについて

- ・近隣に増床を控えた同グループの急性期病院
- ・棲み分けやニーズを鑑み下記経営方針を検討中
- 近隣病院の亜急性～慢性期患者受け入れ  
※回復期リハでの在宅復帰支援含む
- 内科・透析等の地元ニーズへの対応
- 地域（志木市）内の急性期患者への外科対応  
※外科診療内容は次ページ以降ご参照ください

## 新座志木中央総合病院

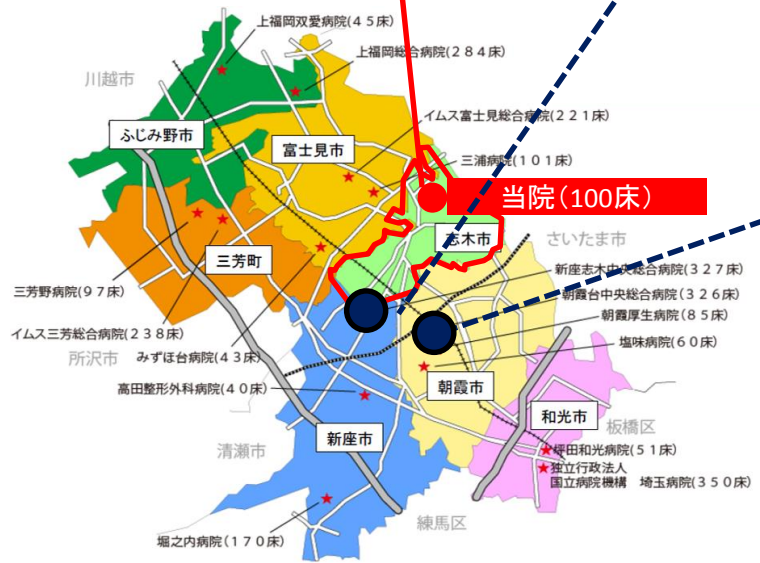
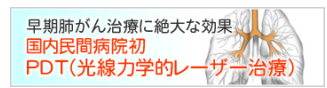


402床に  
増床計画

- 年間オペ件数  
整形:710  
心カテ:259  
外科:248  
皮膚:156  
**形成:151**  
眼科:141  
脳神経外科:69  
呼吸器外科:68  
**乳腺:43**  
■ 救急搬入件数  
3,048件/年  
■ 他院からの紹介  
新座市から:1,642  
志木市から:1,531  
朝霞市から:932  
和光市から:210

- 医師数（常勤）  
一般内科:3  
消化器内科:7  
循環器内科:6  
腎臓・高血圧:1  
血液内科:1  
内分泌:2  
外科:1  
消化器外科:5  
整形外科:6  
脳神経外科:3  
呼吸器外科:3  
泌尿器:3  
皮膚科:3  
婦人科:1  
麻酔科:2  
ドック健診:1  
初期研修:2

特徴：整形・形成・循環器・乳腺・呼吸器



## 朝霞中央総合病院



446床に  
移転増床計画  
2017年秋  
東洋大跡地に移転

- 年間オペ件数：3,151件/年  
外科：1074（うち癌278）  
整形：1054（脊椎に強み）  
泌尿器：191  
小児：147  
婦人科：52他  
■ 救急搬入件数：4,377件/年

- 医師数（常勤）  
内科:12  
外科:10  
整形外科:5  
脳外科:4  
形成外科:2  
小児科:2  
小児外科:1  
救急総合:1  
泌尿器:1  
皮膚科:1  
眼科:2  
婦人科:1  
放射線科:1  
麻酔科:10  
臨床検査科:1  
初期研修:6

特徴：脳・整形（脊椎）・がん・形成・小児



脳卒中ケアユニット地域初  
県がん診療指定病院  
小児科専門外来

## 病院の経営方針

近隣に大きな急性期病院があり、当面棲み分けとして「亜急性期患者の在宅復帰を支援する」「在宅復帰後のフォローをする」ということに注力することが必要と考えております。ぜひ内科を幅広く診ていただける先生にお越し頂きたいと考えております。

地域住民の皆様のかかりつけ医として幅広い診療を目指しています。

当院が力を入れている回復期リハでリハ病床を診ていただける先生、透析管理を含めた一般内科を診ていただける先生や、幅広く簡単なオペや外来を担当いただける外科の先生を募集しております。

### 【方針概要】

- 1 一般内科の強化（透析含む）
- 2 回復期リハ強化
- 3 外科強化



### 募集人員数



亜急性期～慢性期疾患を診療いただける内科医 (1名)  
※高血圧、糖尿病、消化器系疾患等を幅広くご担当いただける方



透析患者管理を担当いただける先生 (1名)  
(透析室：13床 維持透析中心)



回復期リハビリ病棟専従医として管理をしていただける先生 (1名)  
(回復期リハビリ病棟40床)



在宅医療担当医師として訪問診療等をしていただける先生 (1名)  
(訪問看護ステーション併設)



外科的オペを担当いただける外科医 (1名)  
※ヘルニア・アッペ・ヘモ・胆石・胃・大腸手術等のオペを想定  
※オペ可能件数は最大で、年間100～150前後

### 内科



内科部長  
東京医科大学卒  
専門：一般内科・救急  
櫻井 渉 医師



内科部長  
和歌山県立医科大学卒  
専門：一般内科  
多胡 克哉 医師



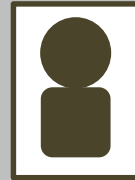
内科医師  
高知医科大学  
専門：脳神経外科  
日本脳神経外科専門医  
寺坂 則夫 医師

### 整形外科



熊本大学卒  
専門：整形外科  
整形外科専門医  
運動器リハビリテーション医  
黒瀬 圭 医師

### 小児科 充足



熊本大学卒  
専門：小児科  
日本小児科学会認定医  
金堀 瑞穂 医師

### 外科



院長  
東京医科大学卒  
専門：消化器外科  
日本外科学会外科専門医  
日本外科学会指導医  
日本食道学会食道科認定医  
日本食道学会評議員  
日本消化器内視鏡学会専門医  
日本消化器内視鏡学会指導医  
日本消化器外科学会専門医  
日本消化器病学会認定医  
日本消化器病学会専門医  
日本消化器病学会指導医  
佐藤 滋 医師



聖マリア医科大学卒  
専門：外科  
日本外科学会認定医  
日本外科学会外科専門医  
日本人間ドック学会認定医  
人間ドック健診専門医  
日本抗加齢医学会専門医  
日本医師会認定産業医  
岡 輝史 医師

上記に合わない場合も、幅広くご相談ください

# 各診療科目のご紹介 ①内科



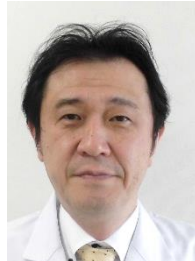
櫻井 渉 医師

内科部長  
東京医科大学卒  
専門：一般内科・救急



多胡 克哉 医師

内科部長  
和歌山県立医科大学卒  
専門：一般内科



寺坂 則夫 医師

内科医師  
高知医科大学  
専門：脳神経外科  
日本脳神経外科専門医

## 【求める人物像】

**亜急性期～慢性期疾患を診療いただける内科医（1名）**  
 高血圧、糖尿病、消化器系疾患等を幅広くご担当いただける方

- ※専門外来もしていただきながら、全体を診てくださる方も歓迎
- ※透析管理を担当いただける先生も歓迎です。
- ※消化器内科：内視鏡治療もできる方歓迎
- ※年齢は幅広くご相談可能

〇〇しかない！という専門的過ぎる人でなく  
 病院の開設当初は患者さんたくさんおられるわけではないので、  
 柔軟に業務等を相談できる方。

当直  
無し  
可能

## 【内科の方向性について】

近隣にある急性期病院の患者様の「亜急性期～慢性期」を診療いただけます。高血圧・糖尿病・消化器系疾患等が多くなってきています。

### <想定される症例>

- 高血圧
- 肺炎
- 糖尿病
- 消化器系疾患など

※重症度の高い患者様は近隣施設へ紹介可  
 ※先生のご専門に応じて専門外来実施可  
 ※内視鏡や透析が可能な先生歓迎（必須ではありません）

上記以外でも先生のご専門に応じて特色のある診療をご提案させていただきますのでお気軽にご相談ください。



内科外来数/月間1,893件  
 ※2015年4月～2016年1月集計  
 ※健診・予防接種含



※維持透析中心予定  
 ※長期的には増床の可能性有



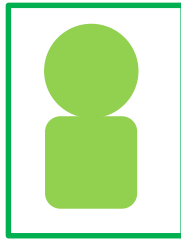
## 実績平均（月間）

- 胃 : 101件
- 大腸 : 50件
- ※2016年10月～12月の平均値

	月	火	水	木	金	土
午前	非常勤	多胡克哉	非常勤	非常勤	非常勤	櫻井渉
	櫻井渉	非常勤	櫻井渉	多胡克哉	多胡克哉	多胡克哉
	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	
午後	非常勤	非常勤	櫻井渉	非常勤	非常勤	
	多胡克哉	非常勤	非常勤	多胡克哉	非常勤	
	佐藤滋	佐藤滋		非常勤	櫻井渉	

- **モニター**  
 オリンパス製 高解度LCDモニター /OEV262H
- **ビデオシステムセンター**  
 オリンパス製 EVIS LUCERA ELITE /CV-290
- **光源装置**  
 オリンパス製 EVIS LUCERA ELITE /CLV-290
- **ビデオプリンター**  
 SONY製 カラービデオプリンター/YP-25MD
- **電源装置**  
 オリンパス製 高周波焼灼電源装置 /ESG-100
- **スコープ**  
 オリンパス製 上部消化管ビデオスコープ/GIF-Q260 (2本)  
 オリンパス製 上部消化管ビデオスコープ(経鼻)/GIF-XP260N  
 オリンパス製 上部消化管ビデオスコープ/GIF-XQ260  
 オリンパス製 大腸ビデオスコープ /CF-Q260AI (2本)
- **洗滌消毒装置**  
 オリンパス製 内視鏡洗滌消毒装置 /OER-2  
 オリンパス製 内視鏡洗滌消毒装置 /OER-3

# 各診療科目のご紹介 ②整形外科



黒瀬 圭 医師

熊本大学卒  
 専門：整形外科  
 日本整形外科学会 整形外科専門医  
 日本整形外科学会 運動器リハビリテーション医

### 【求める人物像】

整形外科全般の  
 ■ 外来  
 ■ 病棟  
 ■ 小手術（指の腱鞘炎・ガングリオン・皮下腫瘍摘出等）  
 を担当いただける外科医

当直  
無し  
可能

<外来表>

AM	黒瀬 圭	平澤 洋一郎 <small>埼玉医科大学</small>	杉山 聡宏	小岩 政仁(第1,2,3) 黒瀬 圭(第4,5)	黒瀬 圭	飯田 惣樹(第1,2,4,5) <small>熊本大学大学院 期藤台中央総合病院(第3)</small>
					滝沢 公章	
PM	黒瀬 圭		黒瀬 圭	小岩 政仁(第1,2,3) 黒瀬 圭(第4,5)	滝沢 公章	

# 各診療科目のご紹介 ③外科



佐藤 滋 医師

院長  
 東京医科大学卒  
 専門：消化器外科  
 日本外科学会外科専門医  
 日本外科学会指導医  
 日本食道学会食道科認定医  
 日本食道学会評議員  
 日本消化器内視鏡学会専門医  
 日本消化器内視鏡学会指導医  
 日本消化器外科学会専門医  
 日本消化器病学会認定医  
 日本消化器病学会専門医  
 日本消化器病学会指導医  
 日本がん治療認定医機構暫定教育医



吉岡 輝史 医師

聖リリアン医科大学卒  
 専門：外科  
 日本外科学会認定医  
 日本外科学会外科専門医  
 日本人間ドック学会認定医  
 人間ドック健診専門医  
 日本抗加齢医学会専門医  
 日本医師会認定産業医



### 【外科の方向性について】

近隣に「脳」・「心臓」・「整形」に強い急性期病院が複数あり、地域の医療ニーズにこたえるために当院では「**一般外科領域**」に特化した外科診療を目指しています。

#### <想定される症例・オペ内容>

- ヘルニア
- アップ
- ヘモ
- 胆石
- 胃・大腸がん

※進行癌、手術適応のない症例や、オペ前後に放射線・化学療法などの併用療法が必要な症例等は近隣施設へ紹介可能です。

※実施可能なオペ件数は  
**最大で年間100～150例程度**ですので  
**マイペースでオペがしたい先生**に適した環境です。(実施件数は先生のご希望に応じてご相談可)

### 【求める人物像】

簡単な一般外科のオペや、術後管理など病棟管理を担当いただける外科医

当直  
無し  
可能

### 【こんな先生におすすめです】

- (例) これまで急性期病院で日々オペに追われて多忙にしていたが今後はマイペースでオペがしたい。
- (例) 一般外科領域のオペに加え、自分の専門に応じたオペがしたい。

※佐藤院長、吉岡医師が助手として入ることも可能です  
 ※外科系の入院患者様は現時点（2016年10月時点）では10名前後です

左記以外でも、先生のご専門に応じて特色のある診療をご提案させていただきますのでお気軽にご相談ください。



# 当院の特徴 ①病棟一体型リハビリテーション

全国でも例の少ない**病棟一体型リハビリテーション室**を導入。  
病室とリハビリテーション室を隣接して設置することで、患者様が日常生活における動作や感覚をより自然なかたちで取り戻せるよう、リハビリスタッフと看護スタッフが連携して機能回復をサポートしています。



回復期リハ病棟  
稼働率

**100%**

※2016.10時点



<対象患者様>

- 脳血管疾患、脊髄損傷等の発症後2ヵ月以内の方
- 大腿骨頸部、下肢（股関節以上）、骨盤等の骨折の発症後2ヵ月以内の方
- 外科手術、肺炎等の治療時の安静による廃用症候群

セラピスト総勢34名が真心のこもった  
機能回復訓練を実施しています  
PT：22名、OT：8名、ST：4名

# 当院の特徴 ②健康診断

2016年4月からは  
 ■市が行う人間ドック  
 ■協会けんぽ指定  
 ■各種健保指定  
 を獲得！今後はオリジナルドックに力を入れてきたいと考えています。



**【放射線科技師】**  
 男性2名／女性1名  
**【取得認定】**  
 マンモグラフィ認定、胃がん検診専門技師  
 胃がんX線検診読影資格、X線CT認定技師  
 ICLS・BLSコース、インストラクター



健診センター



全身用X線CT診断装置  
**「TOHSHIBA Aquilion PRIME TSX-303A」 80列**

- ①0.5mmスライス×80列検出器、1回転0.35秒での高速撮影  
 80列検出器と1回転0.35秒スキャンにて、高精細0.5mmスライスにても高速撮影ができます。例えば、体幹部の撮影を約5秒の息止めで行なうことができます。
- ②被ばく低減への配慮  
 高画質を保ちながら低被ばくで撮影可能な低線量撮影技術「AIDR 3D」を使用しています。  
 撮影部位を選ばずに全身のCT検査に適用でき、画像ノイズを最大50%被ばく線量を最大75%低減できます。



<主な検査内容>  
 \* 頭部 \* 体幹部 \* 四肢・椎体検査 \* 血管検査

FPD搭載X線撮影装置 CALNEO U / MT  
 無線FPD CALNEO C1717/1417/mini  
 (富士フィルムメディカル)



従来装置（CR装置・フィルム）より、最大約4分の1程度の低線量での撮影が可能。移動型FPDも設置していますので、車椅子の方でも安心して検査が行なえます



さまざまな検査要求に対応し、「大視野・高画質・低被ばく」を実現しています。また、撮影寝台は昇降式の寝台装置のため、お体の不自由な方やお子さま、ご高齢の患者様にもご負担なく安全に乗り降りできるようになっています

X線透視診断装置 TOHSHIBA ZEXIRA

昨年度は  
**2,800件を超える**  
 健診実施

特定健診やがん検診は  
 特に大きな伸び  
 を誇っています。



アナログ/デジタル変換が不要なため信号の劣化が少なく、50μmの高精細な臨床画像  
 従来のデジタルマンモグラフィと比較して平均40%の被ばく量低減が可能  
 マンモグラフィ診断に最適化された高速表示ビューアを搭載

女性技師が対応

PHILIPS MicroDose  
 mammography SI

医師を中心に、明るく元気に「地域の皆様に愛し愛される病院」を目指して日々診療にあたっています。



話しやすい雰囲気でお客様の情報共有もスムーズに



リハビリテーションが強い当院はセラピストも多く、明るい空気が充満しています





子育て中の先生もご安心ください



病院併設の託児所は、定員20名ですが現在5~6人が利用している状況でまだまだ空きがあります。

# 時短勤務

をご希望の先生もお気軽にご相談ください

始業  
9:00 → 10:00

終業  
16:00 ← 17:00

お子様の送り迎えなどで、「遅い始業」「早い終業」のご希望はお気軽にご相談ください。健診業務をメインとするなど業務内容も合わせて、ご提案をさせていただきます。



病院併設の訪問看護ステーションの2Fにあります

# 院内の雰囲気



院長を囲んでのカンファレンス風景

